パチンコ景気動向指数(DI)調査報告書
第104回 2026年4月



M's Marketing

主要指標数値(DI値)結果

■全般的業況は回復するも、パチンコは厳しい状況が続く

【主要指標数値(全体)と業界天気】

項目	業界天気（下段：DI値）			コメント
	前回	今回	見通し	
1. 全般的業況				現状は曇りに良化 見通しも引き続き曇り
	-23.6	0.0	8.2	
2. 稼動状況 （パチンコ）				現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
	-58.3	-60.0	-55.3	
3. 稼動状況 （パチスロ）				現状は快晴に良化 見通しも引き続き快晴
	13.9	40.0	40.0	
4. 資本投資気運 （遊技機）				現状は雨に悪化 見通しは曇りに良化
	-6.5	-12.5	-8.9	
5. 資本投資気運 （その他設備）				現状は引き続き曇り 見通しも引き続き曇り
	2.2	-7.1	1.8	
6. 充足感 （営業用設備）				現状は曇りに良化 見通しも引き続き曇り
	-13.9	-4.7	-4.7	
7. 充足感 （雇用人員）				現状も引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
	-48.6	-45.9	-44.7	

記号					
di値	100.0 ～ 30.0	29.9 ～ 10.0	9.9 ～ -9.9	-10.0 ～ -29.9	-30.0 ～ -100.0
名称	快晴	晴れ	曇り	雨	雷雨

「全般的業況」は±0ポイント(前回比23.6上昇)、3カ月後は8.2ポイントまで上昇する見通しである。

「稼動状況」はパチンコが▲60.0ポイント(前回比1.7低下)、3カ月後は▲55.3ポイントとなる見通し。パチスロは40.0ポイント(前回比26.1上昇)、3カ月後も現状維持の見通しである。

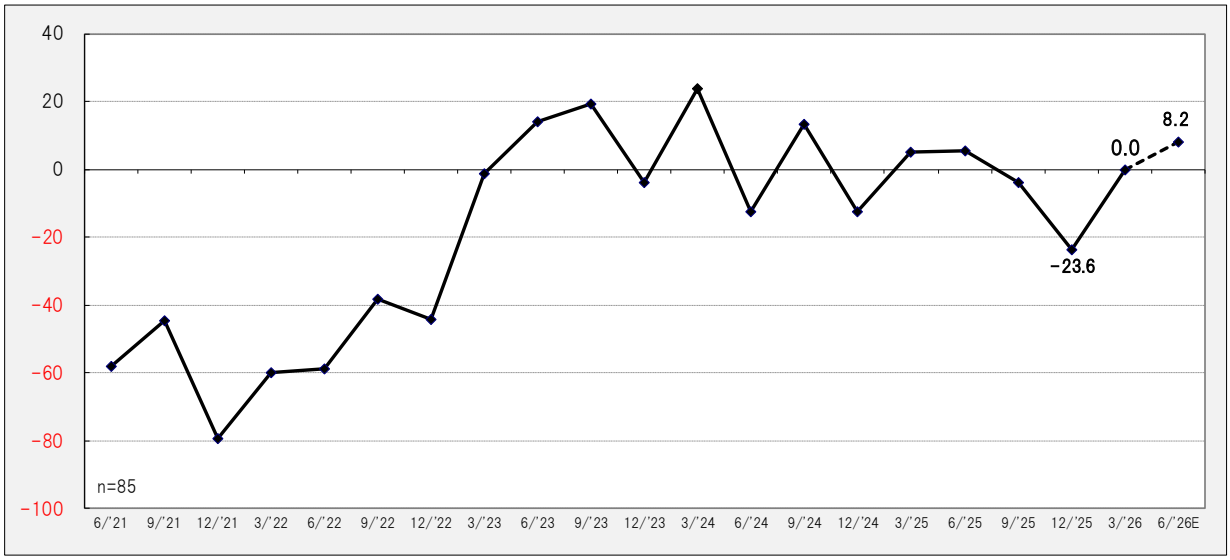
「資本投資気運(遊技機)」は▲12.5ポイント(前回比6.0低下)、3カ月後は▲8.9ポイントとなる見込み。「資本投資気運(その他設備)」は▲7.1ポイント(前回比9.3低下)、3カ月後は1.8ポイントとプラスに転じる見込みである。

「充足感(営業用設備)」は▲4.7ポイント(前回比9.2上昇)、3カ月後も現状維持となる見込み。「充足感(雇用人員)」は▲45.9ポイント(前回比2.7上昇)、3カ月後は▲44.7ポイントとなる見通しである。

全般的業況(事業者全体)

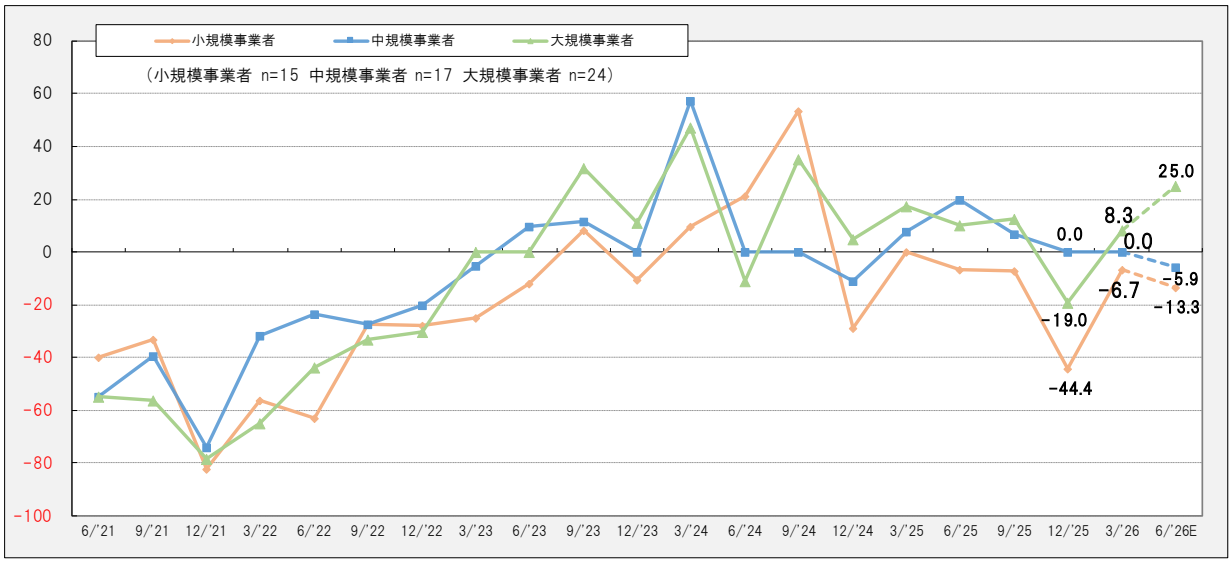
注:2026年6月期(6/'26E)の数値は見通し

■全般的業況:業況は回復、3カ月後も上昇の見通し



過去1カ月の収益や売上、粗利などから判断される「全般的業況」は±0ポイント(前回比23.6上昇)となった。3カ月後は8.2ポイントまで上昇する見通しである。

■全般的業況(規模別):小規模・大規模で良化、3カ月後は大規模で上昇の見通し



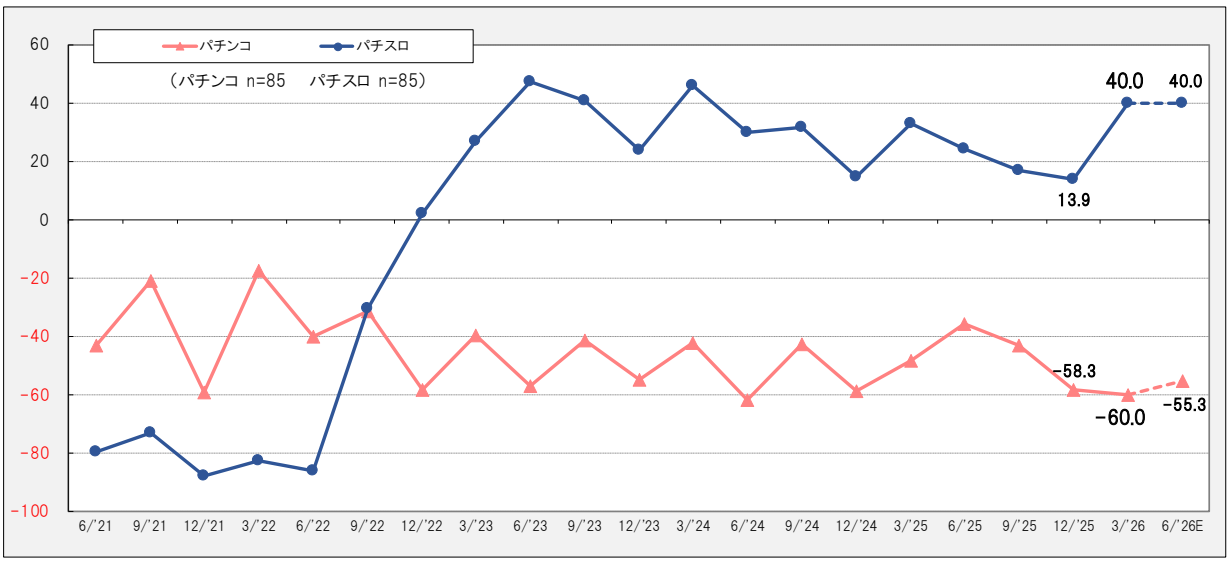
事業規模別の「全般的業況」は、小規模事業者(1～3店舗)が▲6.7ポイント(前回比37.7上昇)、中規模事業者(4～10店舗)が±0ポイント(前回比±0)、大規模事業者(11店舗以上)が8.3ポイント(前回比27.3上昇)となった。

3カ月後は大規模事業者の業況が上昇する見通しである。

稼動状況(事業者全体)

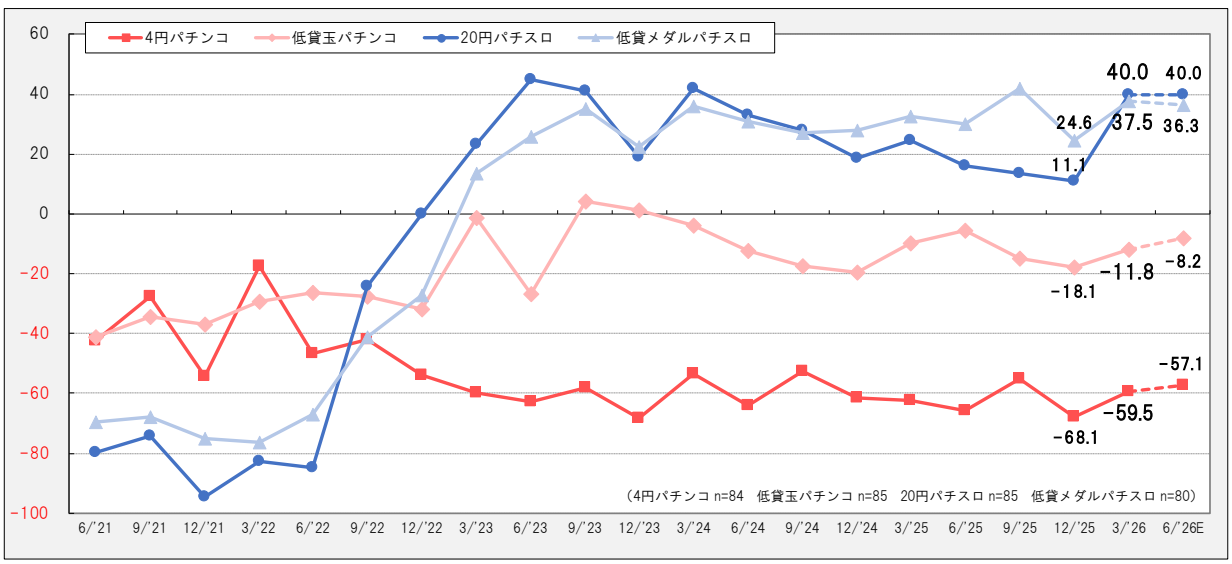
注:2026年6月期(6/'26E)の数値は見通し

■稼動状況(パチンコ・パチスロ別):パチンコは引き続き低迷、見通しも厳しい



稼動状況について、パチンコは▲60.0ポイント(前回比1.7低下)、▲3カ月後は55.3ポイントとなる見通しである。パチスロは40.0ポイント(前回比26.1上昇)、3カ月後は40.0ポイントとなる見通しである。

■稼動状況(遊技料金別):パチンコ・パチスロともにすべての遊技料金で上昇



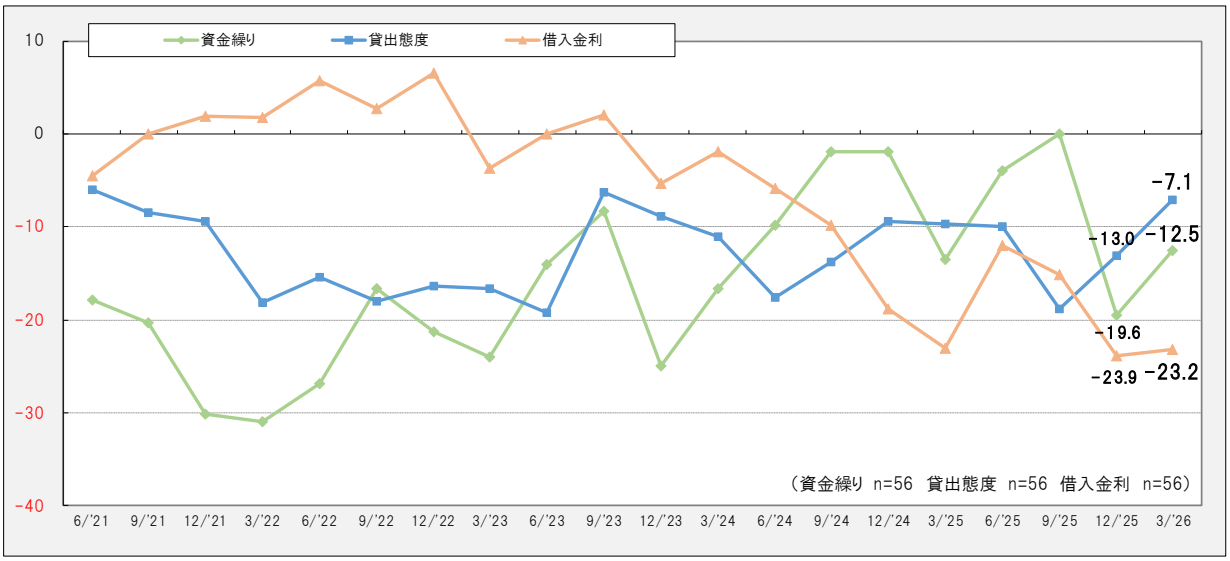
通常貸し遊技料金では、4円パチンコは▲59.5ポイント(前回比8.6上昇)、3カ月後は▲57.1ポイントとなる見通しである。20円パチスロは40.0ポイント(前回比28.9上昇)、3カ月後も現状維持となる見通しである。

低貸し遊技料金では、低貸玉パチンコは▲11.8ポイント(前回比6.3上昇)、3カ月後は▲8.2ポイントとなる見通しである。低貸メダルパチスロは37.5ポイント(前回比12.9上昇)、3カ月後は36.3ポイントとなる見通しである。

経営の現状（事業者全体）

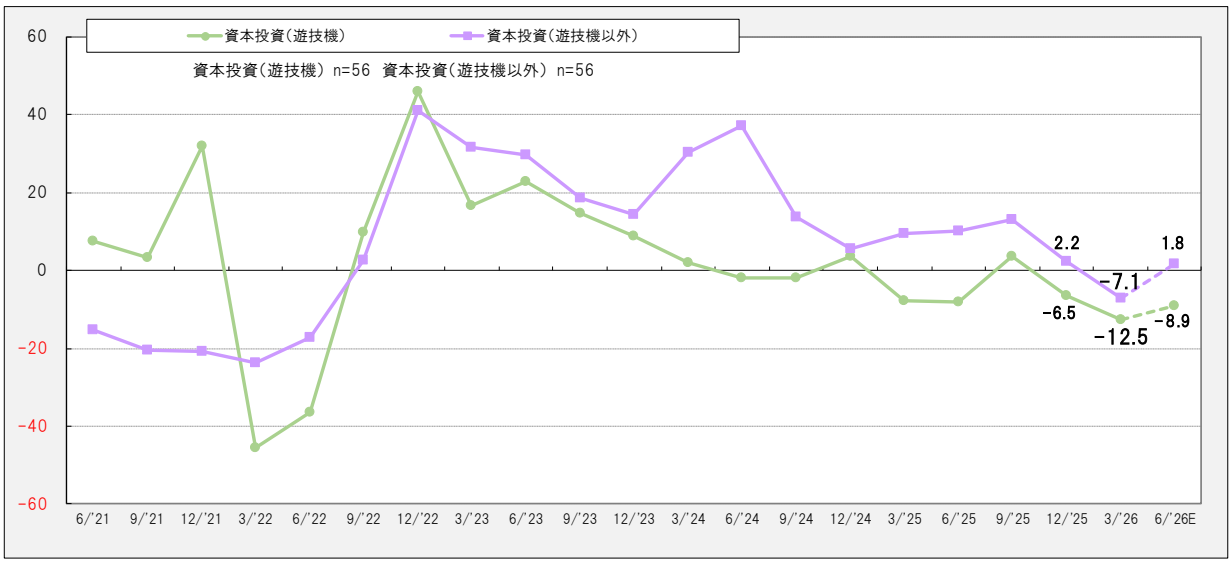
注：2026年6月期（6/'26E）の数値は見通し

■企業金融：資金繰り・貸出態度で良化



企業金融（資金繰り、貸出態度、借入金利）について、「資金繰り」を増減差（「楽である」－「苦しい」）で見ると▲12.5ポイント（前回比7.1上昇）となった。「貸出態度」 を増減差（「緩い」－「苦しい」）で見ると▲7.1ポイント（前回比5.9上昇）となった。「借入金利」を増減差（「低下」－「上昇」）で見ると▲23.2ポイント（前回比0.7上昇）となった。

■資本投資気運：遊技機・遊技機以外のどちらも低下、3カ月後は上昇の見込み

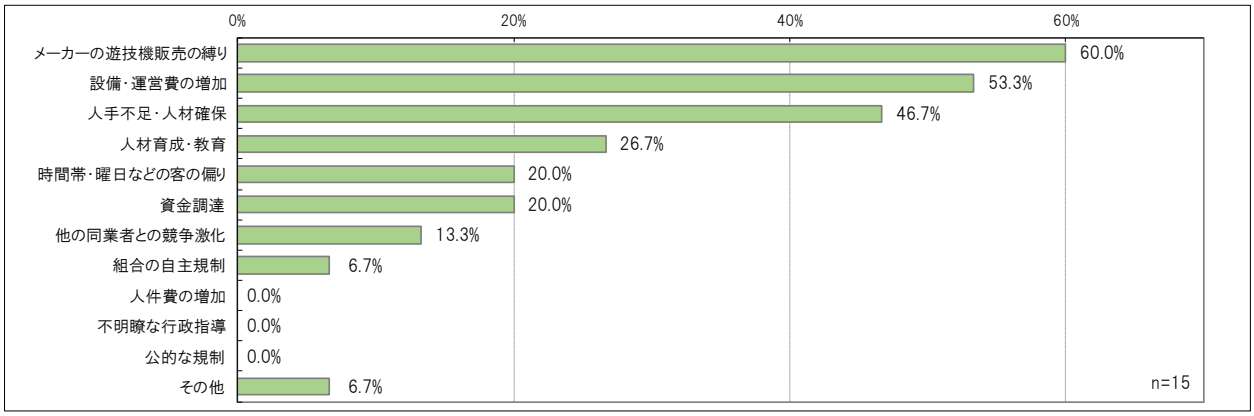


今回の「資本投資気運（遊技機）」は▲12.5ポイント（前回比6.0低下）、3カ月後は▲8.9ポイントまで上昇する見込みである。

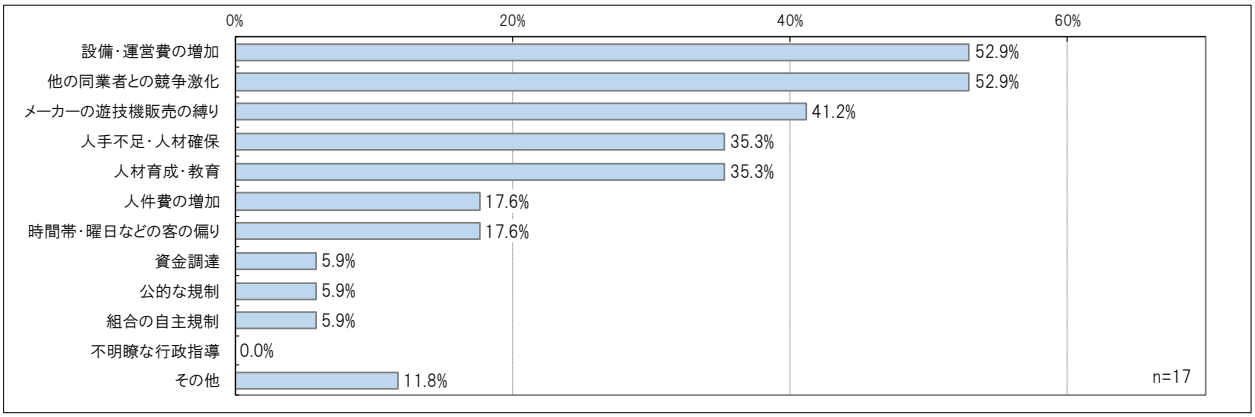
一方、「資本投資気運（遊技機以外）」は▲7.1ポイント（前回比9.3低下）、3カ月後は1.8ポイントとプラスに転じる見込みである。

経営上の課題(事業者規模別)　注:複数回答

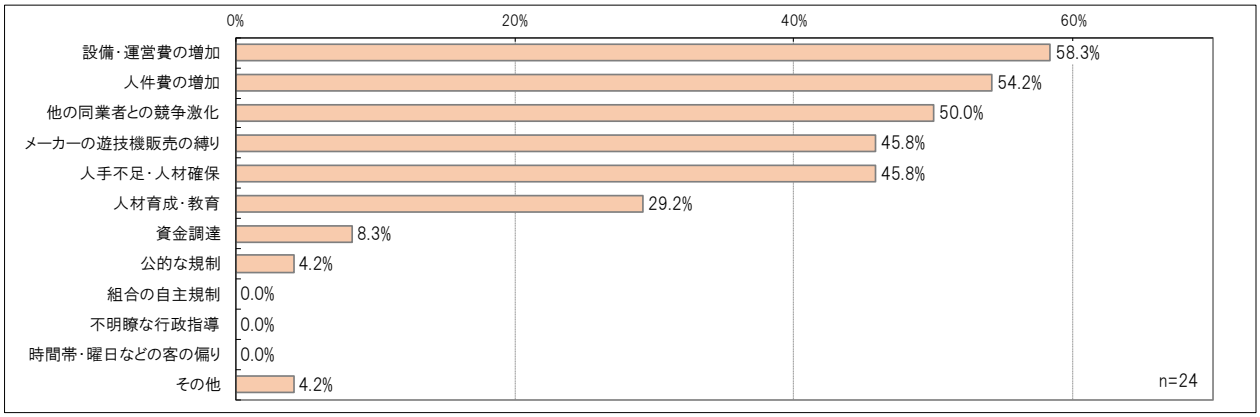
■小規模事業者:遊技機販売の縛りが6割で最も高い



■中規模事業者:設備・運営費の増加・競争激化が同率で最も高い



■大規模事業者:設備・運営費の増加が5割台後半で最も高い



「経営上の課題」を事業者の規模別で見ると、小規模事業者(1～3店舗)は「遊技機販売の縛り」が6割で最も高く、2番目に「設備・運営費の増加」が高かった。

中規模事業者(4～10店舗)も「設備・運営費の増加」と「同業他社との競争激化」が同率で最も高く、5割台前半となった。

大規模事業者(11店舗以上)は「設備・運営費の増加」が5割台後半で最も高かった。2番目に「人件費の増加」が高かった。

今後3カ月間の営業施策結果

■遊技事業は上昇。パチンコの設置台数と新台は悪化が際立つ

【主要指標数値(全体)と業界天気】

項目	業界天気（下段：DI値）			コメント
	前々回	前回	今回	
1. 遊技事業				現状は曇りに良化
	2.0	-13.6	0.0	
2. パチンコ設置台数				現状は引き続き雷雨
	-7.7	-30.2	-39.3	
3. パチスロ設置台数				現状は引き続き快晴
	25.0	40.9	53.6	
4. パチンコ新台				現状は引き続き雷雨
	-17.3	-48.9	-57.1	
5. パチスロ新台				現状は晴れに良化
	21.2	2.2	16.1	
6. パチンコ中古機				現状は晴れに良化
	-7.8	0.0	12.5	
7. パチスロ中古機				現状は晴れに良化
	-5.9	2.2	12.5	

記号					
di値	100.0 ～ 30.0	29.9 ～ 10.0	9.9 ～ -9.9	-10.0 ～ -29.9	-30.0 ～ -100.0
名称	快晴	晴れ	曇り	雨	雷雨

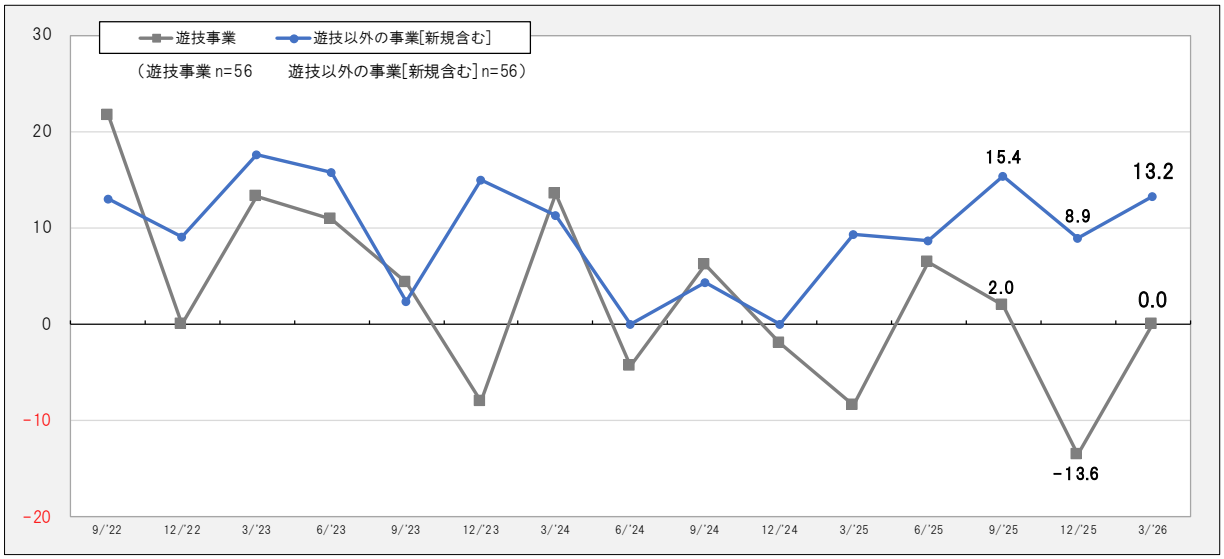
「遊技事業」は±0ポイント(前回比13.6良化)となり、上昇が見られた。

「設置台数」について、パチンコは▲39.3ポイント(前回比9.1低下)となる一方で、パチスロは53.6ポイント(前回比12.7上昇)となり、パチンコとパチスロで差が拡大している。

「遊技機購入費」は、「パチンコ新台」は▲57.1ポイント(前回比8.2低下)、「パチスロ新台」は16.1ポイント(前回比13.9上昇)となった。「パチンコ中古機」は12.5ポイント(前回比12.5上昇)、「パチスロ中古機」も12.5ポイント(前回比10.3上昇)となった。パチンコの設置台数と新台は悪化が際立っている。

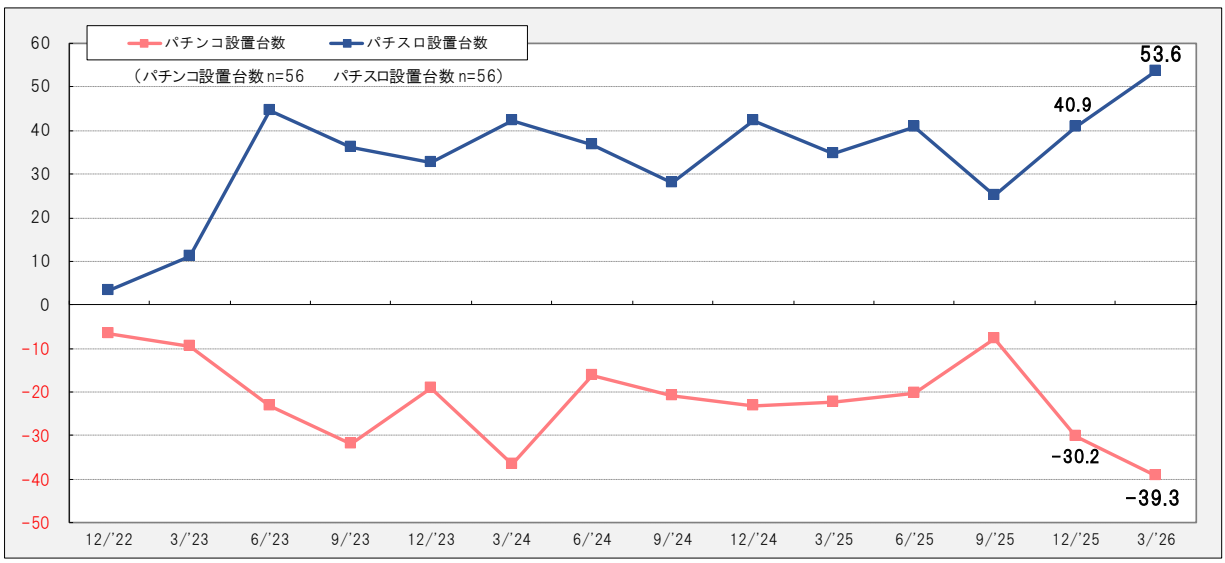
今後3カ月間の営業施策(事業者全体)①

■事業規模:遊技事業・遊技以外の事業ともに上昇



事業規模について増減差(「拡大」ー「縮小」)で見ると、「遊技事業」は±0(前回比13.6上昇)となり、回復が見られた。一方、「遊技以外の事業」は13.2ポイント(前回比4.3上昇)となった。

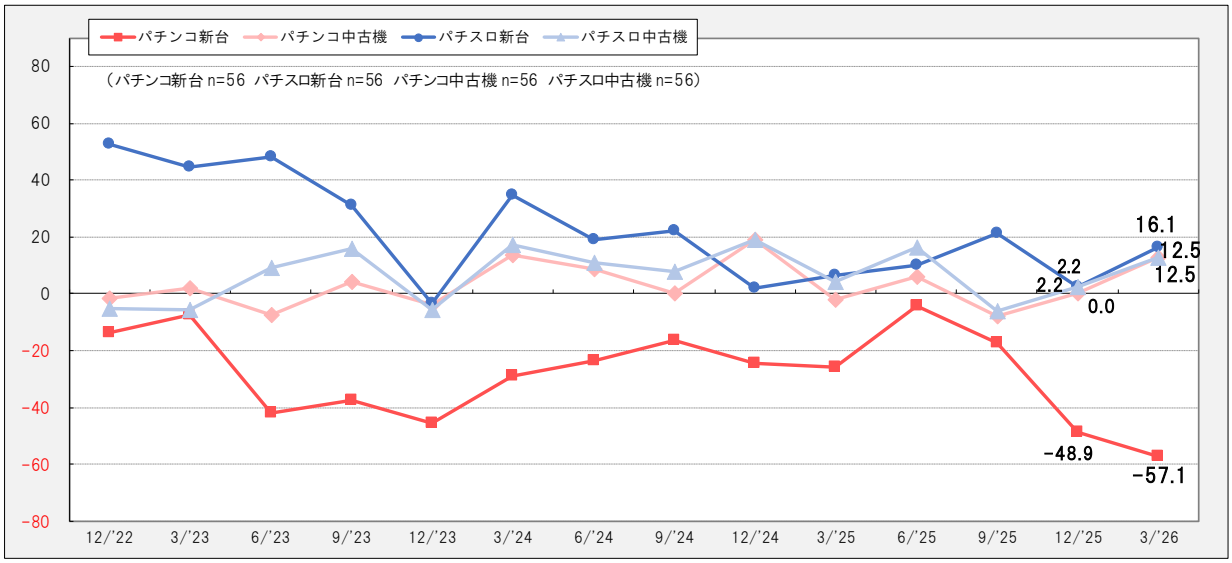
■設置台数:パチスロは上昇するも、パチンコは低下



設置台数について増減差(「増台」ー「減台」)で見ると、「パチンコ設置台数」は▲39.3ポイント(前回比9.1低下)となった。一方で「パチスロ設置台数」は53.6ポイント(前回比12.7上昇)となっている。

今後3カ月間の営業施策(事業者全体)②

■遊技機購入費:パチンコ新台のみ低下

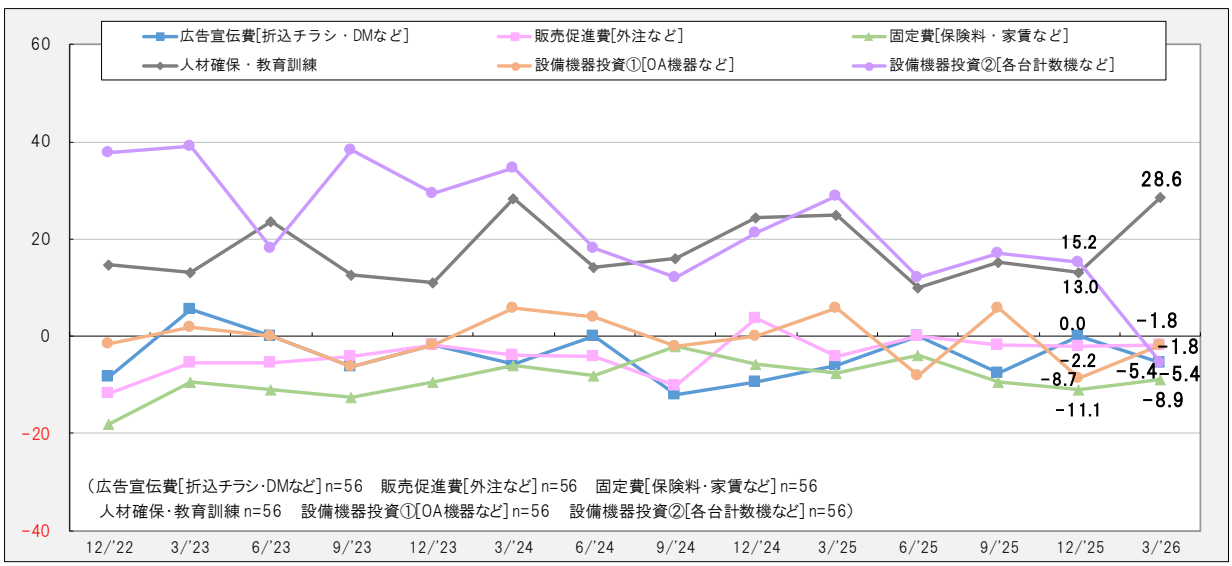


遊技機購入費について増減差(「増やす」ー「減らす」)で見ると、「パチンコ新台」は▲57.1ポイント(前回比8.2低下)、「パチスロ新台」は16.1ポイント(前回比13.9上昇)となった。

「パチンコ中古機」は12.5ポイント(前回比12.5上昇)、「パチスロ中古機」は12.5ポイント(前回比10.3上昇)となった。

パチンコ新台のみ低下しており、購入を抑制する傾向が続いている。

■販売管理費:人材確保・教育訓練が上昇する一方で、設備機器投資②が低下



販売管理費について増減差(「増やす」ー「減らす」)でそれぞれの割合を見ていくと、「広告宣伝費」は▲5.4ポイント(前回比5.4低下)、「販売促進費」は▲1.8ポイント(前回比0.4上昇)、「固定費」は▲8.9ポイント(前回比2.2上昇)、「人材確保・教育訓練」は28.6ポイント(前回比15.6上昇)、「設備機器投資①」は▲1.8ポイント(前回比6.9上昇)、「設備機器投資②」は▲5.4ポイント(前回比20.6低下)となった。

コメント（自由回答）抜粋

■現状と今後について

◆世界情勢の悪化と物価上昇が経営を逼迫させる。それにともなって、遊技頻度が低下すると思われる。（東北・小規模事業者／近畿・中規模事業者）

◆シルバー層を中心に、厳しい財布事情が主に低貸しレートの実績に反映される中、直近のホルムズ海峡の情勢によって、さらなる悪影響が稼働に及ぼされることを懸念している。（関東・小規模事業者）

◆賃貸物件において、地価上昇にともなう固定資産税の上昇等を理由に、家賃の値上げの動きが散見される。 コロナ禍では業績悪化を理由として、相当数で家賃減額に応じてもらったケースがあったが、今回は逆の作用が起きている。首都圏を中心に、このような対応を迫られているホールも少なくないのではないか。（関東・大規模事業者）

◆強い施策日と非施策日との差が拡大して不安定ではあるが、平均的にはなんとか維持かアップができている。（関東・中規模事業者）

◆新規ファン獲得に向けて色々試したが、それほど上手くいかなかった。インバウンドに期待するより根本的な解決や工夫を諦めずに検討していきたい。（中部・大規模事業者）

◆パチンコ稼働の向上・安定のために、買うべき遊技機と運用の方法を考えている。（関東・小規模事業者）

◆遊技機購入費の増加・および設備の新設を伴う出費が続くので頭が痛い。それに一部メーカーの売り方が機歴等々を重視しており、遊技機を予定通りに導入しずらい状況が続き、営業が苦しくなっている。（中部・小規模事業者）

◆パチンコ・パチスロともにユニットを増やしていく資金に余裕がないので厳しい。（関東・小規模事業者）

◆4円はかなり厳しい状況で、稼働が日に日に落ち込んでいる。特に玉単価が上がりすぎていることが、懸念材料となっている。（関東・大規模事業者／ 中国・大規模事業者）

調査結果概要データ(DI値)

■主要指標(事業者規模別)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-44.4	-6.7	-13.3	0.0	0.0	-5.9	-19.0	8.3	25.0	-23.6	0.0	8.2
稼動状況(パチンコ)	-77.8	-66.7	-60.0	-62.5	-70.6	-52.9	-57.1	-70.8	-70.8	-58.3	-60.0	-55.3
稼動状況(パチスロ)	0.0	33.3	33.3	18.8	23.5	17.6	19.0	62.5	62.5	13.9	40.0	40.0
資本投資気運(遊技機)	-44.4	-26.7	-6.7	0.0	-5.9	-5.9	4.8	-8.3	-12.5	-6.5	-12.5	-8.9
資本投資気運(その他設備)	-33.3	-20.0	-6.7	6.3	5.9	17.6	14.3	-8.3	-4.2	2.2	-7.1	1.8
充足感(営業用設備)	-22.2	-13.3	-6.7	-25.0	-5.9	-11.8	-9.5	-4.2	-4.2	-13.9	-4.7	-4.7
充足感(雇用人員)	-22.2	-60.0	-53.3	-62.5	-52.9	-52.9	-61.9	-45.8	-45.8	-48.6	-45.9	-44.7

■企業金融(事業者規模別)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
資金繰り	7.1	-44.4	-13.3	0.0	-18.8	-5.9	-4.2	-9.5	16.7	0.0	-19.6	-12.5
貸出態度	-21.4	-11.1	-13.3	-33.3	-25.0	-17.6	-8.3	-4.8	4.2	-18.9	-13.0	-7.1
借入金利	0.0	-22.2	-33.3	-40.0	-37.5	-23.5	-8.3	-14.3	-16.7	-15.1	-23.9	-23.2

■今後3カ月間の営業施策(事業者規模別)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
遊技事業	-8.3	-37.5	-14.3	6.7	-6.7	5.9	4.2	-9.5	4.3	2.0	-13.6	0.0
遊技以外の事業[新規含む]	0.0	12.5	0.0	20.0	12.5	6.7	20.8	4.8	25.0	15.4	8.9	13.2
パチンコ設置台数	-7.7	0.0	0.0	6.7	-40.0	-29.4	-16.7	-35.0	-70.8	-7.7	-30.2	-39.3
パチスロ設置台数	7.7	0.0	6.7	26.7	53.3	52.9	33.3	47.6	83.3	25.0	40.9	53.6
パチンコ新台	-30.8	-22.2	-33.3	-20.0	-73.3	-52.9	-8.3	-42.9	-75.0	-17.3	-48.9	-57.1
パチスロ新台	7.7	0.0	13.3	40.0	-6.7	11.8	16.7	9.5	20.8	21.2	2.2	16.1
パチンコ中古機	-7.7	-11.1	26.7	-6.7	0.0	17.6	-8.7	4.8	0.0	-7.8	0.0	12.5
パチスロ中古機	-23.1	-22.2	13.3	-6.7	6.7	0.0	4.3	9.5	20.8	-5.9	2.2	12.5
広告宣伝費[折込チラシ・DMなど]	-7.1	-22.2	-20.0	-26.7	-12.5	0.0	4.2	19.0	0.0	-7.5	0.0	-5.4
販売促進費[外注など]	-14.3	-22.2	-13.3	-6.7	6.3	11.8	8.3	0.0	-4.2	-1.9	-2.2	-1.8
固定費[保険料・家賃など]	-7.1	-11.1	-20.0	-13.3	-12.5	-5.9	-8.3	-10.0	-4.2	-9.4	-11.1	-8.9
人材確保・教育訓練	0.0	-11.1	33.3	33.3	12.5	29.4	12.5	23.8	25.0	15.1	13.0	28.6
設備機器投資①[OA機器など]	-7.1	0.0	-13.3	20.0	-18.8	5.9	4.2	-4.8	0.0	5.7	-8.7	-1.8
設備機器投資②[各台計数機など]	0.0	-11.1	-6.7	40.0	18.8	11.8	12.5	23.8	-16.7	17.0	15.2	-5.4

＊全般的業況n=85、稼動状況(パチンコ)n=85、稼動状況(パチスロ)n=85、資本投資気運(遊技機)n=56、資本投資気運(その他設備)n=56、不足感(営業用設備)n=85、不足感(雇用人員)n=85、資金繰りn=56、貸出態度n=56、借入金利n=56

＊小規模事業者=3店舗以下、中規模事業者=4～10店舗、大規模事業者=11店舗以上

■パチンコ景気動向指数(DI)調査とは
パチンコ業界における景気動向の判定を目的に、四半期毎に実施しているアンケート調査である。

■DI(Diffusion Index)とは
景気局面の総合判断や予測と景気転換点の判定に利用される景気動向指数のひとつ。数値化しにくい業況感を指標化できるので、景況の先行きを判定するために使われる。
DI値は、調査対象企業に「良い」「さほど良くない」「悪い」というような選択肢の質問を行い、「良い」の回答構成比から「悪い」の回答構成比を差し引いて算出。DI値は＋100から－100の間をとるが、プラスならば景気拡大期、マイナスならば景気減速期と判断される。

■今回の調査について
調査対象：全国のパチンコ店経営企業
調査協力：日本遊技関連事業協会、MIRAIぱちんこ産業連盟の団体会員、その他関係企業

◇実施時期：
2026年3月12日～3月31日
◇調査方法：
調査票をFAXおよびWEBアンケートにて送付・回収

◇回答状況：
56企業、85地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)

調査元　株式会社エムズ(エムズ マーケティング)
〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2 オーラムビル2F
Tel: 03-5846-8123

本書の一部または全部を無断で複写、複製、転載、データ化することを禁じます。

©2026 M's Marketing